

射水市立新湊南部中学校「あたたかい心の言葉を発信中」が局長賞を受賞

～「情報通信の安心安全な利用のための標語」受賞作品の表彰～

情報通信における安心安全推進協議会(※1)が平成30年度「情報通信の安心安全な利用のための標語(※2)」を募集し、学校部門の応募作品の中から、射水市立新湊南部中学校の「あたたかい心の言葉を発信中」が北陸総合通信局長賞に選定されました。

【北陸総合通信局長賞】

受賞作品 「あたたかい心の言葉を発信中」

受賞校 射水市立新湊南部中学校



射水市立新湊南部中学校 沢田 良子 校長(左)へ表彰状を授与

これを受け、平成30年6月6日(水)、北陸総合通信局長(濱島 秀夫)が、射水市立新湊南部中学校(沢田 良子校長)を訪問し表彰状を授与しました。

受賞作品は、広報・啓発ポスターをはじめ、中央及全国各地で実施される情報通信の安心安全な利用に係る各種啓発事業・行事等に幅広く活用されます。

今回で11回目となる標語の公募は、平成29年12月1日から平成30年2月28日まで、情報通信における安心安全推進協議会ホームページをはじめ、ハガキや電子メール等で募集し、個人部門で24,923点、学校部門で89点、合計25,012点の応募がありました。

↑ポスター(北陸版)

(※1) 情報通信における安心安全推進協議会

情報通信の安心・安全な利用に係るルールやマナー、情報セキュリティ等の重要性に対する理解の醸成を推進することにより、情報通信利用者の保護とともに適正な情報通信利用の促進を図り、安心・安全な情報通信社会の実現に資することを目的に、通信事業者、通信機器メーカー、セキュリティソフトウェアメーカー及び公益法人などが中心となって平成19年12月に設立された団体。

(※2) 情報通信の安心安全な利用のための標語

平成20年度から、初心者を含む情報通信利用者が安心安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティに関する意識や知識の重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的に、標語を公募し、受賞作品を用いた啓発活動を行っているものです。

＜お問い合わせ先＞
 情報通信部電気通信事業課
 076-233-4422